

環境省自然環境局総務課国民公園室 御中

皇居外苑「利用拡大」についての質問と要望

先般、貴省が国民公園皇居外苑の皇居前広場部について、「都心のにぎわい創出」のためと称して大規模イベント等に積極的に活用する等の「利用拡大」の検討を開始したとの報道がありました（「参考資料」参照）。

今さら申すまでもなく、皇居の表玄関とも言うべき地を占める皇居前広場は、旧皇室苑地である皇居外苑の内でも、その品位と尊厳が最も高い水準で保持されなければならない園地であって、目先の経済的利益のための安直な現状変更は許されません。貴省に於いて報道にあるような検討が実際に行われているとすれば、皇室を尊崇し皇居前広場の品格護持を願う一国民として、強い懸念を抱かざるを得ません。よって本件について、下記の通り質問及び要望致します。

記

質問

1. 「参考資料」に示した報道内容は事実であるか否か、承りたい。
2. 利用拡大や政府方針見直しについて、意見公募は実施されるか否か、承りたい。
3. 報道にある、イベント開催を要望した「丸の内地区の商工業者」の事業者名を承りたい。

要望

1. 皇居前広場の大規模イベント等への利用拡大を、その検討も含めて取り止め願いたい。
2. 皇居外苑の利用を皇室行事等に限るとの現行の政府方針を、今後とも維持願いたい。
3. 旧皇室苑地の管理にあたっては、その品位と尊厳の保持を最も重視して、職務に精励願いたい。

以上

参考資料

（令和二年二月二十五日 共同通信社報道 <https://this.kiji.is/604943259035141217>）

皇居外苑、五輪後に利用拡大へ 環境省、都心のにぎわい創出

環境省は25日、皇居外苑（東京都千代田区）の東京五輪・パラリンピック後の利用拡大に向けた検討を始めた。大規模イベントなどで積極的に活用し、まちづくりや外国人旅行者誘致といった都心のにぎわい創出につなげる狙い。利用を皇室行事などに限る政府方針の見直しも視野に、6月に方向性をまとめる。

検討を進めるのは、皇居前広場など皇居の東側約47ヘクタールの公園部で、隣接する丸の内地区の商工業者からイベント開催の要望が寄せられていた。環境省は近年、新宿御苑でコンサートやライトアップなど訪日観光客対策を強化しており、皇居外苑でも同様の取り組みを進めたい考えだ。